

令和 7 年度 馬場馬術 アジア大会 世界選手権 海外強化合宿(ドイツ) 実施要項

1. 主催 公益社団法人 日本馬術連盟
運営担当 日本馬術連盟 馬場馬術本部
2. 目的 第 20 回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)、馬場馬術世界選手権(2026/ドイツ・アーヘン)に向けて活動する代表人馬候補の強化を主な目的として実施する。

3. 概要

	令和 7 年度 馬場馬術 アジア大会 世界選手権 海外強化合宿(ドイツ)
参 加 対 象	馬場馬術 ナショナル・プログレスチームメンバー
期 間	令和 7 年 11 月 18 日(火)～21 日(金)(4 日間)
会 場	＜Riesenbeck International 厩舎＞ Surenburg 20, 48477 Horstel, ドイツ
講 師	Sebastian Heinze (元ドイツ 馬場馬術 U25 ナショナルチーム トレーナー) 古岡 美奈子 JOC 強化スタッフ/馬場馬術本部長 黒木 茜 JOC 強化スタッフ/馬場馬術本部委員
スケジュール	11 月 18 日(火) 入厩/準備運動 11 月 19 日(水) トレーニング 11 月 20 日(木) トレーニング 11 月 21 日(金) トレーニング/退厩
参 加 料	な し
申 込 締 切	令和 7 年 10 月 2 日(木) 厳守

4. 参加資格・条件

- 1)参加者は、申し込み時点において、日本馬術連盟の会員で令和 7 年度馬場馬術ナショナル・プログレスチームメンバーであること。
* 馬場馬術本部が上記と同等レベルにあると認めた人馬について、参加を認める場合がある
- 2)基礎的な英語力が備わっていること。
- 3)参加者が未成年の場合は、保護者の承諾書を郵送すること。対象者には後日連絡する。

5. 参加費

【ヨーロッパから参加する場合(自馬)】

参加費なし * 選手 1 名につき 2 頭まで参加可能

【日本から参加する場合(貸与馬)】

参加費 5 万円 * 現地で貸与馬を用意いたします

※受入可能数の上限を超えた場合は、申込者のなかから馬場馬術本部にて選考します

6. 参加申し込み

日馬連ウェブサイトから電子申請により申し込むこと(オンラインのみ受付可能)。

7. 開講式(打ち合わせ会を兼ねる)

令和7年11月19日(水) 午前9時(予定)

8. 主催者が負担するもの

以下の項目は主催者が負担する。

【ヨーロッパから参加する場合(自馬)】

- 1) 厩舎使用料(選手1名につき2頭まで)。但し、飼料及び追加の敷料代は含まない。
- 2) 参加選手の宿泊料補助(上限は25,000円)
- 3) 参加馬の馬輸送費補助。但し、通常の繋養地～会場までの往復馬輸送費。輸送費については実費ではなく、日馬連が定める規定に沿って支払う。また、助成額は頭数に関わらず実際の台数分とする。

【日本から参加する場合(貸与馬)】

- 1) 参加選手の渡航費(フライト代)
- 2) 参加選手の宿泊料補助(上限は25,000円)
- 3) 借馬料

9. その他

- ・宿泊、食事等は自身で手配すること。
- ・参加者及び馬取扱者は何らかの傷害保険に加入していること。
- ・合宿期間中の万一の事故に対して応急処置は講ずるが、主催者および運営者はその責めを負わない。
- ・馬の防疫に関しては、現地の会場の規程に従うこと。